

## 山ぼうし

第32号 平成19年11月29日

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、本校正門脇に植樹されており、

花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし

の碑（初代 PTA 会長盛合聡の揮毫）がある。



「何も咲かない寒い日は、  
下へ下へと根を伸ばせ、  
やがて大きな花が咲く」

## 校長 兼 平 栄 補

標題の言葉は、出典は分からないが、高橋尚子選手の「座右の銘」である。高橋選手は承知の通り、西暦2000年シドニー五輪女子マラソン競技の金メダリストである。翌年の2001年にはベルリンで当時の世界最高記録をマークし優勝している。しかし、その後は、故障がちになり、2003年の東京国際女子マラソンでは途中までリードするものの、残念ながらアテネ五輪代表の座を逃してしまった。

しかし、2年のブランクがありながら、2005年の東京国際女子マラソンに出場し、優勝するのである。標題の言葉はその復帰レースでの優勝インタビューで述べたものである。テレビの中継放送を見ながら大変感動したことを覚えている。

あの優勝は、様々な試練を克服するための地道な努力が、やがて素晴らしい結果に結びついた好例だと思う。正に、座右の銘を実践した結果である。

アテネ五輪で優勝した野口みずき選手も翌年のベルリンで優勝しながら、その後故障との戦いとなり、今月に行われた東京国際女子マラソンで見事に復活を果たしている。そして女子マラソン初のオリンピック2連覇を狙っている。

高橋選手と野口選手に共通するところは、高校時代は無名の選手であり、長い間結果が出なくても、地道に練習を続け、それが結実したところである。先行き不透明な世の中で努力が報われる保障がなく、平和ボケし危機感を感じなくなった近頃、地道な努力を軽視する傾向があると思う。しかし、標題の言葉は、「まだまだ未熟な自分でもホントに花が咲くかも知れない」、「逆境にあっても、努力すれば報われる」と我々に示唆を与えてくれる。どんな花を咲かせようか？大きな花で

なくてもいい、自分にあった素晴らしい花を見つけて、頑張り抜いてみようという気になる。そんな言葉だと思う。本校でも機械科2年の教室には「夢はでっかく、根は深く」という言葉が大きく墨書され掲示されている。標題の言葉と相通じるものがある。

これから部活動はシーズンオフとなるが、このときこそ「基礎トレーニング」を大事にしなければならない。しっかりした基礎基本があってはじめて実践での応用が利くのである。また、勉強も将来に備えての「基礎トレーニング」である。何に役立つのだろうか？と疑問に思うこともあるだろうが、大きなビルほど基礎をしっかりと作らなくてはならないことを知っておいて欲しい。

ただし、基礎練習というのは面白みがない。単調な練習の繰り返しで、こんなことで「花が咲く」のだろうか？と不安感、焦燥感を持つことが多く、地道な基礎練習を半ばにして、早く実践練習や応用をやってみたい、早く結果を出したいと考え勝ちである。しかし、基礎が不十分なままの実践は、挫折する。たとえ一時的に希望が成就しても、次へのステップには相当な努力が要求され、結果として中途での挫折になりかねない。

そうならないためには、基礎基本のトレーニングに専念できる精神状態を作る必要がある。地道であることに甘んじる覚悟が必要である。すぐに結果を求めず、地道に不断的な努力を継続して欲しい。

自分を信じて、地道に頑張る姿勢を持ち続け「根を伸ばす」ことが「大きな花」を咲かせることにつながるのである。

## 12月行事予定

12月 2日 (日)	第1種電気工事士技能試験
12月 3日 (月)	安全の日
12月 8日 (土) ~ 12日 (水)	2学年修学旅行
12月20日 (木)	進路希望調査(2年)
12月21日 (金)	授業納め式
12月22日 (土) ~ 1月14日	冬期休業



# 第21回 工業祭

ネクスト テクノロジー と みやこう せかい

## 『Next Technology ～ 翔べ! 宮工 世界へ～』

のテーマの下、

10月27日(土)、電気電子科1年の佐藤直紀くんの開催宣言により、第21回工業祭がスタートしました。

工業祭は、2年に1度の隔年で、本校で行われている「工業高校の文化祭」です。今年は27日(土)～28日(日)の2日間にわたって開催



されました。初日は台風接近の影響もあって生憎の空模様でしたが、開会式の後、10分早めて10:50から開始された一般公開には、それでも300名ほどの方々が見に来て下さいました。初日の公開を終えた夕方からは、強風で花飾りが飛んだり、装飾の傘が壊れたりといったトラブルもありましたが、翌朝にはすっかり晴れ上がり、爽やかな2日目を迎えることができました。

実習棟の工業科展示では、生徒達が実習装置の紹介などをし、ぎこちなくも丁寧に親切だったとの言葉を頂きました。体育館では太鼓部「宮工一心太鼓」による太鼓演奏と、有志グループによるバンド演奏が披露されました。

本校舎では生徒会展示が行われ、保健委員会によるメタボリック診断コーナーや、実行委員会によるスライド上映、有志クラスによる展示などが行われました。併せて校長展示のパズルコーナー、母親委員会のパザール&ポップコーン販売や、喫茶コーナーも好評を博しました。

最終的な来場者数はのべ875名。1日目の荒天にも関わらず、前回とほぼ同数のご来場を頂きました。これも本校が保護者・PTAの方々、地域の方々に支えられていることの証と受け止め、これからも頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。



## 平成19年度新人大会 結果

### <陸上競技部>

100m (3名出場) 準決勝敗退  
予選敗退 (2名)  
400m (2名出場) 予選敗退  
800m (1名出場) 予選敗退  
1500m (3名出場) 予選敗退  
3000m障害 (3名出場) 予選敗退  
5000m (2名出場) 記録なし  
4×100mリレー 準決勝敗退  
4×400mリレー 準決勝敗退  
槍投げ 記録なし  
砲丸投げ 第2位 (東北大会出場)  
記録なし (2名)

### <卓球部>

学校対抗 1回戦 本校 3-0 盛三  
2回戦 本校 3-0 北上湘南  
3回戦 本校 0-3 軽米  
男子ダブルス (2組出場) 2回戦敗退  
1回戦敗退  
男子シングルス (3名出場) 3回戦敗退  
2回戦敗退  
1回戦敗退

### <ソフトテニス部>

団体戦 1回戦 本校 2-1 前沢  
2回戦 本校 0-2 大工

### <バレーボール部>

1回戦 本校 0-2 盛岡中央

### <弓道部>

団体戦 19中/40射 16位  
個人戦 (1名出場) 6中/8射

### <バスケットボール部>

1回戦 本校 42-106 関一

### <ラグビー部>

Bブロック  
1回戦 本校 22-7 関工  
2回戦 本校 0-29 盛南

### <サッカー部>

1回戦 本校 1-1 北上湘南  
(PK 5-4)  
2回戦 本校 0-7 不来方

### <柔道部>

団体戦 1回戦 本校 4-1 高田  
2回戦 本校 2-3 盛北  
個人戦 60kg級 (2名出場)  
1回戦敗退  
66kg級 1回戦敗退  
73kg級 2回戦敗退  
90kg級 1回戦敗退  
100kg超級 3位

### <剣道部>

団体戦 1回戦 本校 3-1 水沢農  
個人戦 (2名出場) 1回戦敗退

### <山岳部>

途中棄権

### 第26回県高文連将棋新人大会

個人戦 (2名出場)  
B級トーナメント 2回戦敗退  
3回戦敗退

### 第16回県高文連囲碁大会新人戦

個人戦 (1名出場) 2勝2敗  
15級認定

### 第12回東北高校新人陸上競技選手権大会

砲丸投げ 記録 11m07